

都筑区洪水ハザードマップ

洪水浸水想定区域(計画規模※)

鶴見川水系河川：鶴見川、早淵川、大熊川

この洪水ハザードマップは、鶴見川水系の河川の氾濫が予想される場合や実際に氾濫した場合に、浸水が想定される区域の皆さんに速やかに避難していただくために作成したものです。

※計画規模とは「河川整備の目標とする降雨」による氾濫を前提として予測したものです。



1 : 17,500

500m 0m 500m 1500m

洪水浸水想定区域(計画規模)はどうやって決めたの？

こちらの面の洪水浸水想定区域※1は、平成27年に改正された水防法に基づいて、平成28年8月に国土交通省と神奈川県が指定・公表したものです。

この洪水浸水想定区域の範囲やその深さは、計画規模の降雨(2日間で405ミリ)を前提として、川の水があふれた場合や堤防が壊れた場合をシミュレーションにより予測したものです。

【参考】横浜地方気象台では、平成26年10月5日に24時間で約307ミリの降雨を観測しています。※2

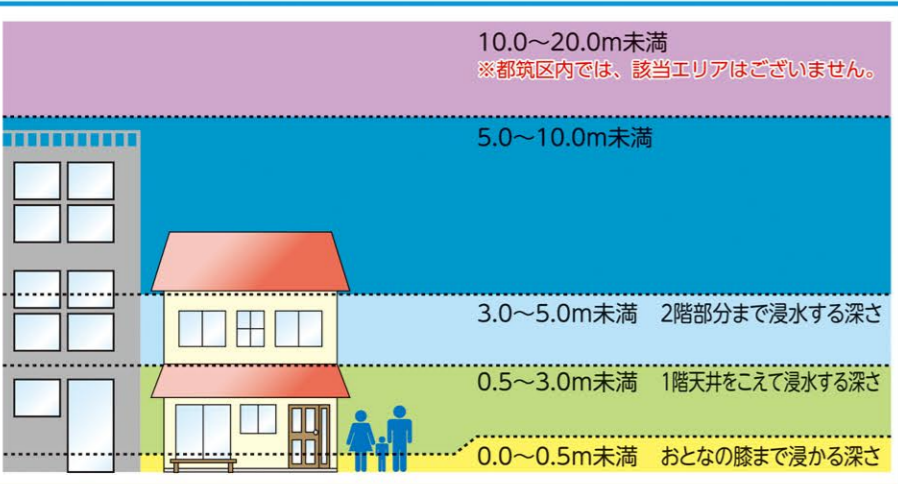
なお、この洪水浸水想定区域は、前提となる降雨を超えるような大雨、下水道等からの浸水、水路の氾濫等を考慮していませんので、着色されていない区域でも浸水が発生する場合や、実際の浸水深と異なる場合があります。

- ※1 国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所ホームページ
(https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin_index070.html)
- ※2 横浜地方気象台ホームページ
(<https://www.jma-net.go.jp/yokohama/>)



凡例 (Explanatory Notes)

◎浸水深のめやす



◎避難する際に注意する箇所

	堤防決壊等に伴う氾濫流や河岸崩壊により家屋が漂流・流出するおそれがあり、屋内での避難ではなく、早期の立ち退き避難が必要な区域 ※家屋の構造、強度特性や復旧対策等の違いにより、この区域の境界はあくまでも目安です。
	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に著しい危険を生ずるおそれがあると思われる区域で、特定の避難行動に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。
	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危険を生ずるおそれがあると思われる区域で、特定の避難行動に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。
	鶴見川多目的遊水池 (国土交通省管理) 鶴見川の洪水を一時的に取り込み留めることで氾濫を防ぎ、周辺地域や下流域を洪水の危険から守る治水施設 (洪水時には川の水が流入するおそれがあります。)

	一級河川(国土交通省管理区域) 浸水想定区域作成対象河川 (鶴見川、天上川、早淵川、鳥山川)		河川法適用河川(横浜市管理)
	一級河川(神奈川県管理区域) 浸水想定区域作成対象河川 (鶴見川、早淵川、大熊川、恵田川)		その他の河川(横浜市管理) ※市街化区域のみ
	一級河川(横浜市管理区域) 浸水想定区域作成対象河川 (鳥山川、砂田川、梅田川)		

	都筑区界		高速道路・有料道路
	市区界		主要道路
	町丁目界		避難場所
	JR線・駅		雨量観測所
	私鉄線・駅		水位観測所
	市営地下鉄線・駅		河川監視カメラ

	防災用スピーカー 「台風やゲリラ豪雨等の大雨により浸水の危険がある場合に、避難指示等の避難に関する情報をサイレンや音声で伝達するもので、早淵川流域(6番)と鶴見川流域(7番)に13箇所が設置されています。 防災用スピーカー設置場所の情報は、インターネット上で公開されている区役所(区災害対策本部)から随時提供により伝達することがあります。」
	観水地点 この地図に掲載の「観水地点」は、河川敷を公園として整備(早淵川)又は河川敷に階段等の設置により立ち入ることができるとする(鶴見川)を指し、身近に水に親しめる一方、急な増水などにより危険となる場合があります。

風水害時における避難場所について

◇災害時には、下記の避難場所以外に、地区センター、地域ケアプラザ等の公共施設、自治会町内会館を避難場所として開設する場合がありますので、避難する際は、必ず、市・区のホームページやテレビ(データ放送)等で開設されている避難場所をご確認ください。

◇2か所以上の避難場所へ避難できるよう、自分自身であらかじめ複数の避難経路を確認しておきましょう。

◇すでに浸水が始まっている場合などには無理に避難場所へ移動せず、浸水していない近くの高いところに避難してください。

なお、都筑区では避難場所として、下記に示した施設を優先して開設します。

条件等	避難場所
土砂災害警戒情報が発表された場合の避難場所	勝田小学校、都田小学校
洪水時等の避難場所	折本小学校、都田小学校、都田西小学校、川和小学校、山田小学校、中川中学校、中川小学校、中川西中学校、茅ヶ崎東小学校、勝田小学校

想定条件

鶴見川水系：2日間で405mmの降雨

背景図	横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第 9024号 横浜市建築局都市計画基本図データ(地図レベル2500)により作成
河川	横浜市道路局 河川図
浸水想定区域	鶴見川水系浸水想定区域図
土砂災害警戒区域	横浜市建築局 土砂災害警戒区域(令和4年2月現在)
土砂災害特別警戒区域	横浜市建築局 土砂災害特別警戒区域(令和4年2月現在)